

令和2年12月25日

瀬尻小学校保護者の皆様

関市PTA連合会長 古田 敦資
関市青少年健全育成協議会長 清水 宗夫
関市小中学校長会長 坂野 隆
関市立瀬尻小学校PTA会長 鈴木 悠樹
関市立瀬尻小学校長 大江 裕之

スマホ等の安全な使用についてのお願い（依頼）

寒冷の候、保護者の皆様におかれましては、PTA活動並びに子どもたちの健全育成にご尽力いただき、誠にありがとうございます。

関市においては、国の進めるGIGAスクール構想のもと、児童生徒が一人に一台のタブレット端末を利用できるよう、環境整備をすすめています。これにより、多様な子どもたちを誰一人取り残すことのない、公正に個別最適化された学びが実現すると期待されます。

一方で、スマホ等（スマートフォン、携帯電話、通信機器）は、使い方によってはトラブルのもととなる心配があります。

12月までに行った関市情報モラルに関するアンケートから、次のことがわかりました。

		H30	R1	R2
スマホ、携帯電話を持っている	小学校	42.3%	34.6%	33.2%
	中学校	54.6%	59.9%	59.9%
フィルタリング設定している	小学校	57.9%	54.8%	59.1%
	中学校	59.9%	68.2%	63.9%
使い方の約束をしている	小学校	62.6%	64.2%	67.8%
	中学校	60.8%	49.8%	59.5%

「フィルタリングの設定をしている」小学生は増加していますが、小・中学校とも70%を下回っています。

「使い方の約束をしている」児童生徒は、小・中学校とも増加しています。

また、小学校高学年児童の15.0%、中学校生徒の31.1%が、インターネットの使い過ぎによる問題（授業中の居眠り、友達とのトラブルなど）を経験していることもわかりました。

例年、ゴールデンウィーク前に、スマホ等の安全な使用をよびかける文書を出してきましたが、このような状況を鑑み、冬休み前にもスマホ等の安全な使用を呼びかけることとしました。関市の子どもたちの健全育成のため、「スマホ等の安全利用について」の取組について、ご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

スマホ等の安全利用 これだけは！

スマホ等の利用について、次の事例が全国で起こっています。


- SNS に投稿した写真から個人が特定され、数日後から下校時に待ち伏せされる、後をつけられるようになった。
- 保護者と相談し、パスワードを入力してゲームのアイテムを購入したが、パスワード入力後の数分間は自由にアイテムを購入できるように設定されていたため、10万円以上の請求書が届いた。
- 第三者に SNS のアカウントを乗っ取られ、自分の親友にウソの投稿を勝手に送信された。



そこで、スマホ等を安全に利用できるよう、次の内容についてご家庭で話しあってみましょう。

- 必要のないスマホ等はおもたせない
- スマホ等をもつ場合は、必ずフィルタリング設定する
- スマホ等（ゲーム機を含む）の利用は1日1時間以内とする
- SNS等に、他人の嫌がること、個人情報を書き込まない
- 夜9時以降はスマホ等を預かる、学校へはおもたせないなど、親子で使い方の約束を結ぶ

フィルタリング設定の方法*****

◇iPhone、iPad 等の場合 「スクリーンタイム」の「コンテンツとプライバシーの制限」により、使用制限できます。	◇iPhone、iPad 等の場合 設定方法の説明を見ることができます	
◇android 端末の場合 使用制限するデバイスで、play ストアアプリを開き、「保護者による使用制限」をオンにします。	◇android 端末の場合 設定方法の説明を見ることができます	